

各位

2023 年 7 月 31 日  
公益財団法人 日本英語検定協会

## 2024 年度の実施をもって「TEAP CBT」実施終了

— 今後は TEAP (PBT 版) に一層注力してまいります —

公益財団法人 日本英語検定協会 (以下、英検協会) は、株式会社教育測定研究所 (以下、JIEM) と共同運用する「TEAP CBT<sup>※1</sup>」につきまして、このたび 2024 年度の実施をもちまして試験実施を終了することを決定いたしました。

今後の試験実施 および 成績提供		2024年度			2025年度			2026年度 以降	備考
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回		
TEAP CBT	試験実施	●	●	●	実施終了			終了	2024年度の試験実施をもって終了
	成績提供	→						提供終了	成績スコアの提供は2026年3月末まで継続
TEAP (PBT版)		●	●	●	●	●	●	継続	従来通り、今後も継続実施

### <試験実施終了に至る経緯>

- 「TEAP CBT」は 2016 年から JIEM と共同運用しており、JIEM から、今後さらなる受験者数の増加が見込めないことを理由に、今年度 (2023 年度) で「TEAP CBT」の実施を終了したいという意向が英検協会に提示されていた。
- 英検協会としては、全国の多くの大学関係者の皆様からご活用いただき、高評価を頂戴している TEAP の発展型である「TEAP CBT」は、複数技能を組み合わせた統合型問題で英語力を測定できる利点もあり、継続の意思を伝え続けてきた。
- 終了するにあたっては、将来の大学受験を見据え、「TEAP CBT」の勉強を始めた高校生の皆様に不都合があってはならない、また、「TEAP CBT」を入試要項に採択いただいている全国の多くの大学様に対しても、ご迷惑をお掛けすることがないよう、十分な周知期間と今後の方針をご検討いただく猶予期間を設けなくてはならないと申し伝え、JIEM にこの見解をご理解いただき、今年度より 2 年間 (2024 年度実施分まで) は「TEAP CBT」を継続実施することとなった。

なお、「TEAP CBT」終了後につきましては、全国の多くの大学関係者の皆様から、入試や英語力到達度テスト等で、広くご活用いただいている、「TEAP (PBT 版)」に一層注力してまいります。

最後に、TEAP CBT は 2024 年度をもって実施を終了いたしますが、2024 年度実施分の成績につきましては、翌年度末の 2025 年度末 (2026 年 3 月末) まで、大学入試等の証明としてご活用いただけますことも併せてお知らせいたします。

以上、ご関係者の皆様におかれましては、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

※1:「TEAP CBT」は、英検協会と、上智大学などを運営する学校法人上智学院が共同開発した 4 技能型アカデミック英語能力試験の紙のテスト (PBT) である「TEAP (ティーブ)」の発展型となる次世代型の英語能力判定テストです。株式会社教育測定研究所のシステム開発協力のもと、TEAP CBT では ICT を活用し、複数の技能を統合的に運用する能力や実践的な英語能力を測定することが可能となりました。